

50歳にして惑うか不惑か。大江千里 NY ジャズ留学苦難の日々。
「カドカワ・ミニッツブック」から初めての電子単行本『9thNote Complete/Senri0e』

株式会社ブックウォーカー（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：安本洋一）が展開するコンパクトな電子書籍専用レーベル【カドカワ・ミニッツブック】から電子単行本『9th Note / Senri0e』の配信を開始します。

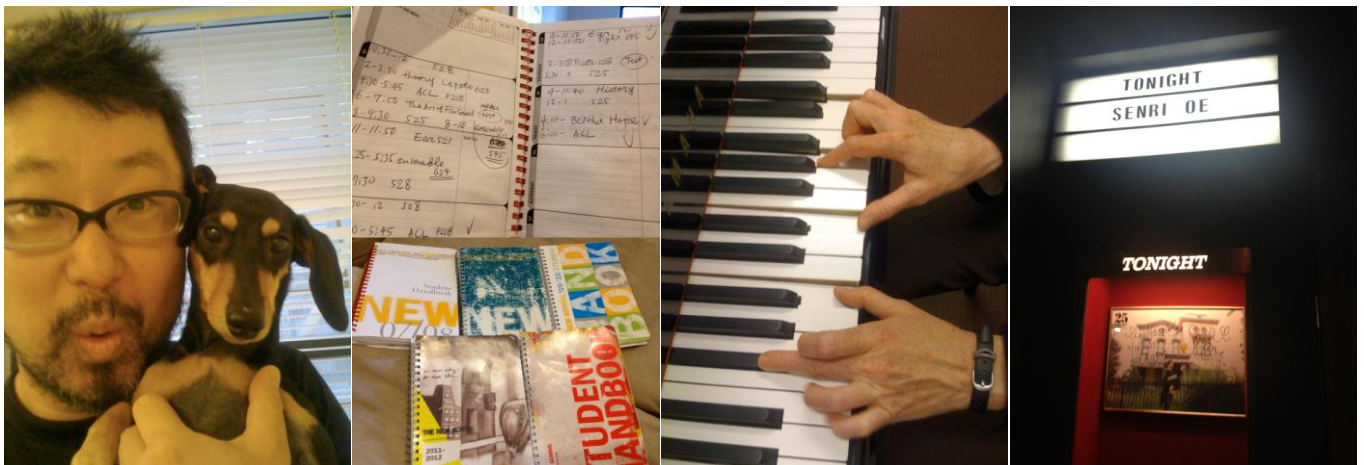
■ NYジャズ三昧の日々は苦難の連続。50歳の時、僕は心から笑っていただけるだろうか？

50歳を目前にして、大江千里は考えた。このまま年をとってもいいのだろうか、と。定期的なライブと創作活動。気心の知れた友人。行きつけのレストラン。都会での犬との暮らし。2008年、大江千里はNYの音楽大学ニュースクールにジャズ留学する。今までの一切合財を捨て、愛犬1匹をつれて。ところが、レベルテストに寝坊し、「ジャズができていない人がいる」と20歳の同級生に言われる。歯をくいしばって練習すると、今度は肩が動かなくなる。老眼が始まり楽譜が見えない。タイの留学生テップとのルームシェア、現役ジャズミュージシャンによる刺激的な授業、アンサンブルの発表会、同級生の歌姫たち、愛すべきスタンダードナンバー、そして愛犬・ぴ。ジャズ三昧の日々は苦難の連続だったが、階段を一段一段上がるようにジャズの音が聞こえてきた。継続は力なり。NYジャズ留学の最初の2年間を綴る「カドカワ・ミニッツブック」の連載12編に、処女小説「いたち」（1990年作）を収録したコンプリートバージョン。【カドカワ・ミニッツブック】レーベルから初めての電子単行本です。【読了時間 約270分】

「ワルツ・フォー・デビイ」「ジャイアント・ステップス」「ストレート・ノーチェイサー」「セイント・トーマス」「ビリーズ・バウンス」「オレオ」「アイ・ガット・リズム」「ブラック・ナイル」「コンフィメーション」ほか課題曲はスタンダードナンバーがずらり。ロバート・グラスパー、ブラッド・メルドー、ウェイン・ショーター、シーラ・ジョーダン、マッド・ダスク、ローリー・スチュアート、レジー・ワークマン、パット・メセニーら現役ミュージシャンも多数登場する。ジャズファン、ジャズを志す人にとっては、ニュースクールのカリキュラム（ビル・キルヒナー【ジャズの歴史】【上級ビッグバンドアレンジ】、ローリー・スチュアート【リズム分析】、ピーター・ザック【アンサンブル】、リ・アン・レジャーウッド【ビル・エバンス概論】等）を実体験レポートする留学ノンフィクションとしても楽しめる。連載時のカバー、大江千里本人自撮りの写真も収録。

目次

- B b 憂鬱のはじまり。
- E b 痛み分けはジャズの味
- A b ジャズ学校の異邦人
- D b ジャズに焦りは禁じ手か？
- G b ジャズをひと休み。陽はまた昇る
- B 秋学期よ、こんにちは
- E 双子のフェニックス
- A ニューヨークにいる亀
- D キンモクセイの咲く頃に 上
- G キンモクセイの咲く頃に 下
- C 長いトンネルを抜けて
- F 9番目の音に誘われて
- 小説 いたち



『9th Note Complete/SenriOe』

大江千里・著

配信開始日：2014/09/18

想定読了時間：270分

希望小売価格：1200円(税別)

公式サイト：<http://bit.ly/11ZwB7u>

立ち読みURL：<http://bit.ly/1pVWSym>

※各電子書籍ストアによって発売日が異なる場合があります。

大江千里・おおえせんり ■1960年9月6日大阪生まれ。1983年に関西学院大学在学中に「ワラビーをぬぎすてて」でデビュー。シンガーソングライターとして、「十人十色」「YOU」「GRORY DAYS」「Rain」「たわわの果実」「夏の決心」「格好悪いふられ方」ほか多数のヒット曲を発表。提供楽曲に「太陽がいっぱい」「すき」「Cool」ほか多数。2008年にNYへ移住。オリジナルジャズアルバム『boys mature slow』（2012）、『Spooky Hotel』（2013）をリリース。東京ジャズフェスティバル、ブルーノート出演ほか、米国内を中心に積極的なライブ活動を展開中。現在3枚目のジャズアルバムを準備中。【カドカワ・ミニッツブック】では、「僕の家」シリーズ4冊、「13th Note」シリーズも配信中。



■スマホ時代のライフスタイルにベストマッチの電子書籍【カドカワ・ミニッツブック】

「カドカワ・ミニッツブック」は30分前後で読み切れる手頃な分量が特徴の電子書籍専用レーベルです。現在、KADOKAWAグループの多彩なジャンルから145タイトル以上を発売中。ミニッツブックというレーベル名には「分単位で読める本」という意味が込められ、表紙には「〇〇min」と想定読了時間の目安が明記されています。通勤・通学の「スキマ時間」に手軽に読めて、満足感のある内容をお届けします。KADOKAWAの直営ストアBOOK☆WALKERをはじめとする、スマートフォンや電子書籍端末に対応している各電子書籍ストアで絶賛発売中です。

カドカワ・ミニッツブック公式サイト：<http://minutesbook.jp>

カドカワ・ミニッツブックCM動画：<http://www.youtube.com/user/minutesbook>

※ミニッツブック無料カタログも各電子書籍ストアで絶賛配布中です！

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ブックウォーカー デジタル編集部担当：松山 公式サイトURL：<http://minutesbook.jp>

Tel:03-5216-8310 Fax:03-3238-5725 Mail: support@mail.bookwalker.jp